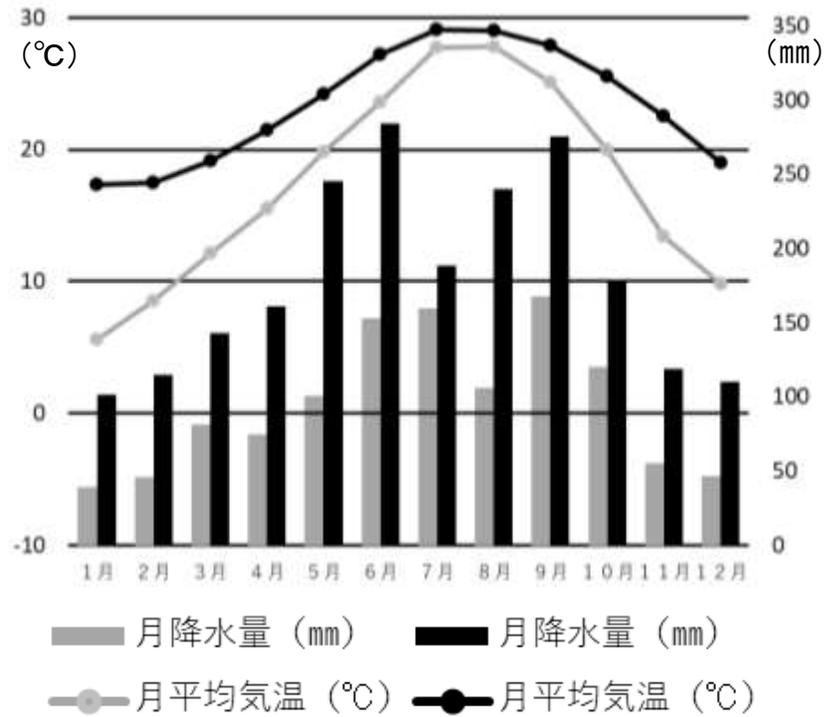


資料1 先生と生徒の会話（後半）

先生：では、沖縄県でさかんな農産物は何がありましたか。
 花子：さとうきびや菊の生産量が全国でも1位、2位だと分かりました。
 太郎：資料6を見るとD. 沖縄県はほかの産地とちがう時期に多く出荷しています。なぜだろう。

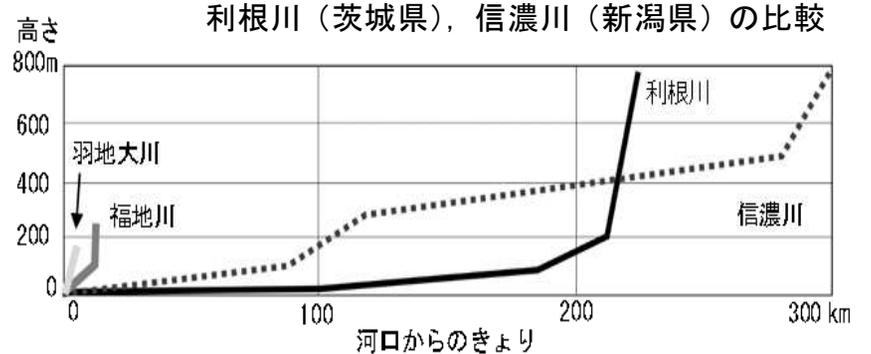
資料2 那覇市と高松市の月別平均気温と月別降水量



資料3 沖縄県の伝統的なつくりの家



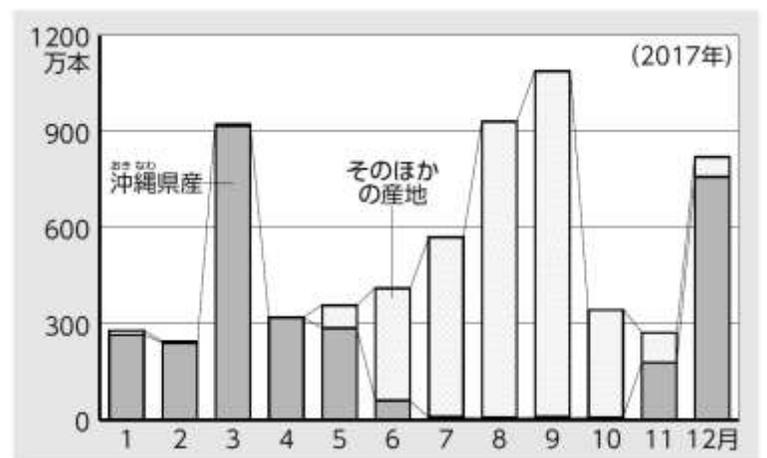
資料4 羽地大川、福地川（沖縄県）と利根川（茨城県）、信濃川（新潟県）の比較



資料5 米の収穫量が多い上位4道県と下位2都県

順位	道県名	収穫量 (2020年)
1位	新潟県	668,000 t
2位	北海道	594,400 t
3位	秋田県	527,400 t
4位	茨城県	360,000 t
46位	沖縄県	2,090 t
47位	東京都	496 t

資料6 東京中央卸売市場における沖縄県とそのほかの産地の菊の出荷量の推移



- 資料1の(①)～(④)内にあてはまる数字や言葉をそれぞれ書きなさい。
- 資料1の下線部Aについて、資料3に見られる工夫を1つあげて説明しなさい。
- 資料1の下線部Bについて、()内にあてはまる沖縄県の河川の特徴を、資料4を参考に「長さ」「流れ」という言葉を用いて、解答らの言葉に続けて書きなさい。
- 資料1の下線部Cについて、資料5の米の収穫量1位～4位に該当する道県を、解答らの地図を塗りつぶしなさい。ただし北海道は塗らなくてよいものとします。
- 資料1の下線部Dの理由を説明するために花子さんはいくつかの資料を準備しました。次のア～エのうち、理由を説明するための資料として最も適当でないものを1つ選んで、その記号を書きなさい。
 - ア 菊が栽培されるのに適した温度や降水量の条件
 - イ 沖縄県とそのほかの産地のビニルハウスでの栽培費用や暖房費を比較した表
 - ウ 沖縄県の菊栽培農家の人数と平均年齢
 - エ 東京中央卸売市場で菊が取引される価格の推移

3 次の資料1～資料5を見て、あとの(1)～(9)の問いに答えなさい。

資料1 経済や土地制度に関する歴史上のできごと

A 17世紀後半、鉱山の金銀の産出量が減って収入が減り、幕府は財政難におちいった。	B ①豊臣秀吉は、全国の田畑の面積や土地のよしあしなどを調べ、収入を確かなものにした。
C 国の収入を安定させるため、それまで収穫高に応じて米で納めることになっていた税は、土地の価格の3%を(X)で納めることになった。	D 律令ができあがり、天皇を中心とした全国を支配するしくみが整えられた。人々は②税を納めるとともに、役所や③寺を建てるようになった。

資料2 小判に含まれている金の割合

作られた年代と小判の呼び名	金の割合
1600年 慶長小判	84.29%
1695年 元禄小判	57.37%
1710年 宝永小判	84.29%
1714年 正徳小判	84.29%
1716年 享保小判	86.79%

資料3 資料1におけるDの時代の税(一部)

名前	税の内容
(Y)	稲 (収穫量の約3%)
(Z)	各地の特産品
庸	布 (または都での10日間の労役)

資料4 日本のさまざまな乱

年代	おもな乱
1159	平治の乱・・・①
1221	承久の乱・・・②
1467	応仁の乱・・・③
1837	大塩平八郎の乱

↑ア
↑イ
↑ウ
↑エ
↑オ

資料5 北条政子の言葉

みなの方、よく聞きなさい。これが、最後の言葉です。頼朝公が朝廷の敵をたおし、幕府を開いてこのかた、官職といい、土地といい、その()は山より高く、海より深いものでした。みなにそれ(むく)に報いたいという気持ちはきっと浅くないはずです。名誉を大事にする者は、京都に向かって出陣し、敵をうち取り、幕府を守りなさい。
(「吾妻鏡」より)

(1) 資料1のAについて述べた次の文中の()内にあてはまる言葉を、資料2を参考にして「金」という言葉を用いて簡単に書きなさい。

幕府はそれまでよりも()小判を大量に発行して、財政難を切り抜けようとした。
--

(2) 資料1のBの下線部①について、この人物が行ったこととして正しいものを、次のア～エから1つ選んで、その記号を書きなさい。

- ア 中国と貿易を行うとともに、文化や芸術を保護した。
- イ 元の大軍が2度にわたって攻めてきたとき、九州の武士を集めて戦いに備えた。
- ウ だれでも商売ができるよう、市場の税や関所をなくした。
- エ 百姓たちから武器を取り上げ、反抗できないようにした。

- (3) 資料1のCについて、(X)にあてはまる語句を書きなさい。
- (4) 資料1のDの下線部②について、資料3中(Y), (Z)内にあてはまる語句を書きなさい。
- (5) 資料1のDの下線部③について、この時代は多くの寺が建てられたが、なかでも聖武天皇が都に建てた寺の名前を書きなさい。また、聖武天皇がこの寺を建てた理由を「仏教」という言葉を用いて簡単に書きなさい。
- (6) 資料4の①について、この乱のあと、武士として初めて太政大臣の地位についた人物名を書きなさい。
- (7) 資料4の②のとき、北条政子が御家人たちに言ったとされる資料5の()内にあてはまる語句を書きなさい。
- (8) 資料4の③について、この乱がおこった場所を書きなさい。
- (9) 資料1のA～Dのできごとは、資料4のア～オのどの時期にあてはまりますか。それぞれ記号で書きなさい。ただし、同じ記号を2回以上使ってもよいこととします。

4 次の資料1～資料2を見て、あとの(1)～(5)の問いに答えなさい。

資料1 憲法についての会話

資料2 「あたらしい憲法のはなし」中のさし絵

なおき：「あたらしい憲法のはなし」という、1947年8月に国が発行した中学1年生用の社会科の教科書を見つけたよ。

こうた：①憲法の三大原則についてさし絵が工夫されているね。

なおき：僕は②平和について書いている部分が印象に残ったなあ。ちょうどこの前の授業でも、非核三原則について勉強したよね。

こうた：日本は世界でたった一つの(Y)国だから、もっと世界に平和について考えてもらえるように努力しないといけないね。

なおき：そういえば、③内閣総理大臣も毎年広島で平和に関するスピーチをしてるよね。

こうた：④天皇陛下もしてるよね。

※著作権の関係上
図は、掲載しておりません

(1) 資料1の下線部①^{かせんぷ}について、これにあてはまるものを次のア～エからすべて選んで、その記号を書きなさい。

ア 基本的人権の尊重 イ 国事行為 ウ 納税の義務 エ 国民主権

(2) 資料1の下線部②について、資料2の X ^{ほうき}放棄のX内にあてはまる語句を書きなさい。

(3) 資料1の(Y)にあてはまる言葉を書きなさい。

(4) 資料1の下線部③^{やくしよく}について、この役職は誰の投票で選ばれるか書きなさい。

(5) 資料1の下線部④について、次のア～エのうち天皇の仕事としてあてはまらないものを1つ選んで、その記号を書きなさい。

ア さまざまな^{ぎしき}儀式を行うこと

イ 総選挙を行うことを国民に知らせること

ウ 憲法改正、法律、条約などを公布すること

エ 最高裁判所の裁判官を選ぶこと